様式2

都市再生整備計画　事後評価シート

和大新駅周辺地区

平成26年3月

和歌山県和歌山市

様式2－1　評価結果のまとめ

都道府県名	和歌山県	市町村名	和歌山市	地区名	和大新駅周辺地区			面積	380 ha
交付期間	平成22年度～平成25年度	事後評価実施時期	平成25年度	交付対象事業費	326	国費率	0.4		

1）事業の実施状況

		事業名
当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路（国道26号）、地域生活基盤施設（駅前広場、駐輪場、緑地、案内板・公共サイン）、高質空間形成施設（ベンチ・街路灯・シェルター）
	提案事業	

		事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
当初計画から削除した事業	基幹事業			
	提案事業			
新たに追加した事業	基幹事業	道路（国道26号）、高質空間形成施設（公衆トイレ）	国道26号：西側駅前広場への進入交差点の新設に伴う国道の勾配緩和、車道拡幅及び地下埋設物の移設に関する改築のため 高質空間形成施設：駅前広場利用者の利便性向上のため	影響なし
	提案事業	公共交通利用促進活動、事業効果調査分析	公共交通利用促進活動：公共交通の利用啓発を目的としたリーフレットの配布･イベント開催のため 事業効果調査分析：公共交通利用状況を調査分析し、さらに公共交通の利用を促進する方策の参考とするため	影響なし

交付期間の変更	当　初	平成22年度～平成25年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	
	変　更			

2）都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
指標1	鉄道乗降客数	人	3,542	H21	7,200	H25		7,253	○	あり		和歌山大学前駅の開業及び駅前広場整備に伴うバス路線の整備により公共交通利用者が増加した。	平成26年7月
指標2	路線バスの運行定時性	率	47	H21	67	H25		100	○	あり		和歌山大学前駅を中心としたバス路線の整備により計画区域内の路線バスの運行定時性が向上した。	－
指標3	自動車通勤率	率	38	H21	27	H25		30	△	なし	●	目標値を下回ったものの、公共交通利用により自動車通勤者数を抑えることができた。	－
指標4													
指標5													

3）その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
その他の数値指標1												
その他の数値指標2												
その他の数値指標3												

4）定性的な効果発現状況

駅前広場整備により、市北西部地域における交通結節点として公共交通の利便性向上に寄与した。
公共交通路線図時刻表の配布により公共交通の認知度を高めることができた。

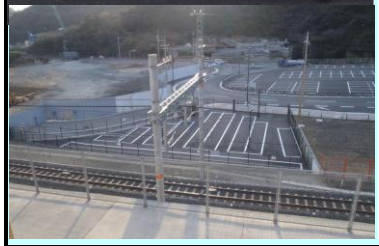
5）実施過程の評価

	実施内容	実施状況	今後の対応方針等
モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	
住民参加プロセス	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	
持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	

様式２－２　地区の概要

和大新駅周辺地区（和歌山県和歌山市）　まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
目標1：新駅における交通結節機能の強化と良好な駅周辺環境の維持 目標2：公共交通サービスが充実したまちづくり	1．鉄道乗降客数	単位：人	3,542	H21	7,200	H25	7,253	H25
	2．路線バスの運行定時性	単位：率	47	H21	67	H25	100	H25
	3．自動車通勤率	単位：率	38	H21	27	H25	30	H25
		単位：		H		H		H
		単位：		H		H		H



■基幹事業：道路
国道26号改修　L=316m

■基幹事業：地域生活基盤施設
駅前広場（西）　A = 0.7ha

■基幹事業：地域生活基盤施設（西）
案内板（2基）公共サイン（6基）

■基幹事業：高質空間形成施設
ベンチ・街路灯・シェルター（西）

■基幹事業：地域生活基盤施設
緑地（西）

■基幹事業：地域生活基盤施設
駐輪場（西）

□提案事業：地域創造支援事業
公共交通利用促進活動

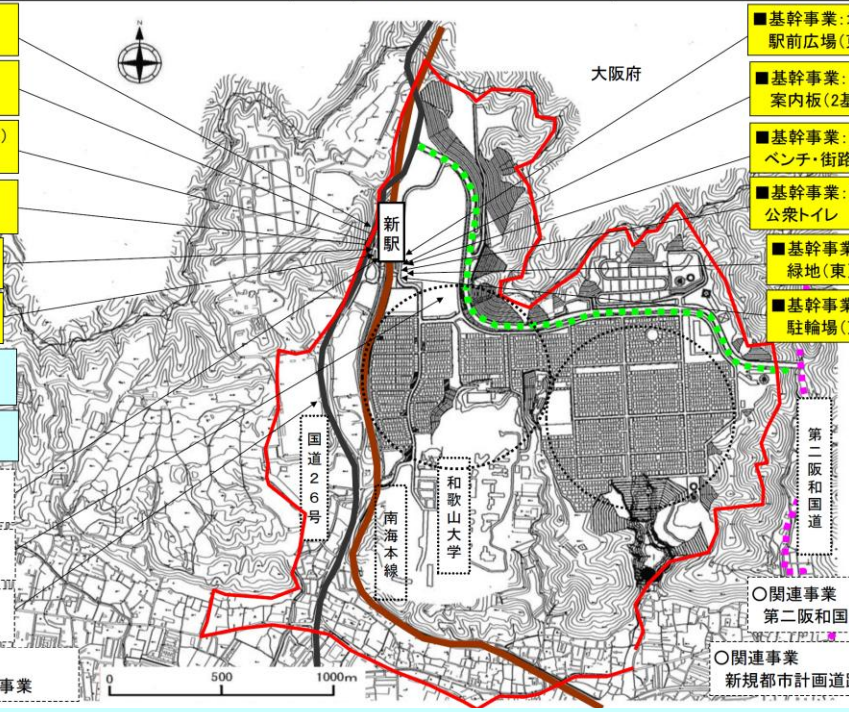
□提案事業：事業活用調査
事業効果調査分析

○関連事業
新駅整備事業（補助事業）

○関連事業
土地区画整理事業（組合施行）

○関連事業
国道26号改修事業

○関連事業
都市計画道路（西脇山口線）整備事業



■基幹事業：地域生活基盤施設
駅前広場（東）　A = 0.4ha

■基幹事業：地域生活基盤施設（東）
案内板（2基）公共サイン（9基）

■基幹事業：高質空間形成施設
ベンチ・街路灯・シェルター（東）

■基幹事業：高質空間形成施設
公衆トイレ

■基幹事業：地域生活基盤施設
緑地（東）

■基幹事業：地域生活基盤施設
駐輪場（東）

○関連事業
第二阪和国道建設事業

○関連事業
新規都市計画道路（中平井線）建設事業

まちの課題の変化	・和歌山大学前駅開業の結果、乗降客数は増加している。今後ふじと台の開発進展により和歌山大学前駅利用者の更なる増加が見込まれる。 ・和歌山大学前駅の開業によるバス路線の再編や駅前広場の整備による適切な交通処理により、ふじと台からバスによる最寄り駅へのアクセスが向上している。 ・駅前広場やバス路線の整備によりふじと台における公共交通の利便性が向上し、自動車通勤率は減少しているが、今後一層の公共交通への転換を図る必要がある。
今後のまちづくりの方策 （改善策を含む）	和歌山大学前駅の開業、本計画事業によりバス路線が再編され、ふじと台を中心とした市北西部地域における公共交通の利便性は向上したが、将来的な地域の状況変化に応じて事業効果を発現させ、公共交通の利便性を維持・向上させるよう、公共交通利用を促進する取り組みを継続していく。